



日本共産党 品川区議会議員 区政報告

のだて 稔史

ニュース

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せください。

事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

子どもの権利条約を活かして

子どもがのびのび学べる学校に

こども1万人意識調査の結果

こどもの権利条約の認知状況

詳しく知っている・知っている 9.8%
聞いたことはない **59.3%**

※全都道府県の男女10～18歳が2023年3月にインターネットで回答。日本財団が実施。

品川区の不登校児童生徒数

小学校

2017年：55人→2023年：381人

7倍

中学校

2017年：155人→2023年：418人

2.7倍

第2回定例会で品川の教育について一般質問を行いました。一部を紹介します。

条約を学ぶ機会を

日本が30年前に批准した子どもの権利条約がほとんど知られていないことが明らかになりました

(左図)。

権利の当事者である子どもや保護者、教員に条約を学ぶ機会を作

ることを求めました。区は否定は

しません。実効性は疑問です。

子どもたちは「休み時間に絶対

外にいかなきゃいけない。なんで休

み時間さえ自由を奪うの?」「も

う塾のテストや宿題があつて土日

なんて来てほしくない」と追いつ

められています。

区の不登校児は増え続け(左図)、

いじめ重大事態は昨年14件にも

安心して通える学校が必要です。

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、39歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。シブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

核抑止力から脱却し、核兵器禁止条約の批准を

8月4〜6日に原水爆禁止世界大会・広島に参加しました。

分科会では案内人と祈念碑めぐり。その後に被爆者の証言も

原爆の1万℃超の熱と空気の

急激な膨張により圧縮された爆

風によって広島が壊滅した凄ま

じさをリアルに感じました。

全体会では広島市長や各国代表が核兵器使用の危機が高まっている事に触れ、核抑止論を否

とが印象的でした。

一方、岸田首相は式典で「核

兵器のない世界の実現」と言い

ながら核兵器禁止条約に一言も

触れませんでした。核抑止では

再び広島の惨劇を繰り返すこと

になります。

平均年齢が85歳を超えた被爆

者の方々がいる間に核兵器をな

くすため、非核平和都市宣言を

している品川から運動を広げて

いきましよう。



▲ドームが原爆の爆風で歪んでいます。



▲原爆で焼けた三輪車。平和記念資料館にて。

区政懇談会

9月14日(土)午後1時半～
荏原第五区民集会所・第1集会室
(大井町線下神明駅より徒歩2分)

9月の決算議会に向け、区政の争点を報告するとともに、皆さまからのご要望やご意見を聞かせて下さい。ぜひご参加下さい。

品川区が熱中症対策を一部実施

熱中症対策の申し入れ後、品川区が8月6日に新たな熱中症対策の実施を発表しました。申し入れの一部が実施される事になりましたが、エアコン設置助成や電気代補助は未実施。引き続き求めます。

- ペットボトル飲料水、冷却パック、塩分タブレットを既設避暑シェルター+図書館など75カ所で配布
- 避暑シェルターの増設と環境整備(シルバーセンター10カ所では一室を終日開放、ゆうゆうプラザ4カ所は地域交流スペースを活用)
- 熱中症警戒アラート等発表時の屋外公園運動施設のキャンセル料を免除

法律相談

無料

9月3日(火) 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒にお話を伺います。
できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674



▲ニュースのバックナンバーはこちらから